



PRIMCED 研究会「家計の脆弱性と復元力」

共催：一橋大学経済研究所附属経済制度研究センター（全研究会）

一橋大学経済研究所定例研究会（第2・第3セッション）

2010.12.22

一橋大学経済研究所 4F 会議室

10:30-12:00 第1セッション

- ・趣旨説明 黒崎卓・櫻井武司（一橋大学）
- ・報告1 黒須里美（麗澤大学）「飢饉と近世東北農民：直系家族のサバイバル戦略」
討論者：森口千晶（一橋大学）

12:00-13:00 昼食

13:00-15:15 第2セッション

- ・報告2 櫻井武司（一橋大学）「ザンビアの旱魃常襲地帯における大雨ショックと農家家計の復元力」
討論者：山野峰（FASID/GRIPS）
- ・報告3 高崎善人（筑波大学）「途上国における災害援助物資の村内分配：血族社会の相互扶助と階層」
討論者：橘永久（神戸大学）

15:15-15:30 休憩

15:30-17:45 第3セッション

- ・報告4 澤田康幸（東京大学）「自然災害の被害に対して信用市場は有効に作用するか？
南インドにおける津波被災者データの分析から」
討論者：梅津千恵子（総合地球環境科学研究所）
- ・報告5 黒崎卓（一橋大学）「村落レベルの集計的ショックに対する家計の脆弱性：パキスタン農村部における天災の事例」
討論者：島村靖治（立命館大学）